

# 新型コロナウイルス感染症自宅療養者 への医療支援事業について

東京都医師会 医療介護福祉担当理事  
西田 伸一



公 益 社団法人 東京都医師会

## 「自宅療養者等に対する医療支援強化事業」 令和3年4月～

### 目的) 病状の悪化した自宅療養者への臨時対応

地区医師会主体で地域事情に則した取り組みを  
(全都で体制を標準化するのは困難)

#### 方法)

- ・ 地区医師会ごとに以下の3類型に準じた事業を設計し都が支援する
- ・ 保健所／フォローアップセンターからの医療対応依頼に応需する

- A 地区医師会が24時間対応
- B 時間外の一部を往診業者に委託
- C 時間外すべてを往診業者に委託

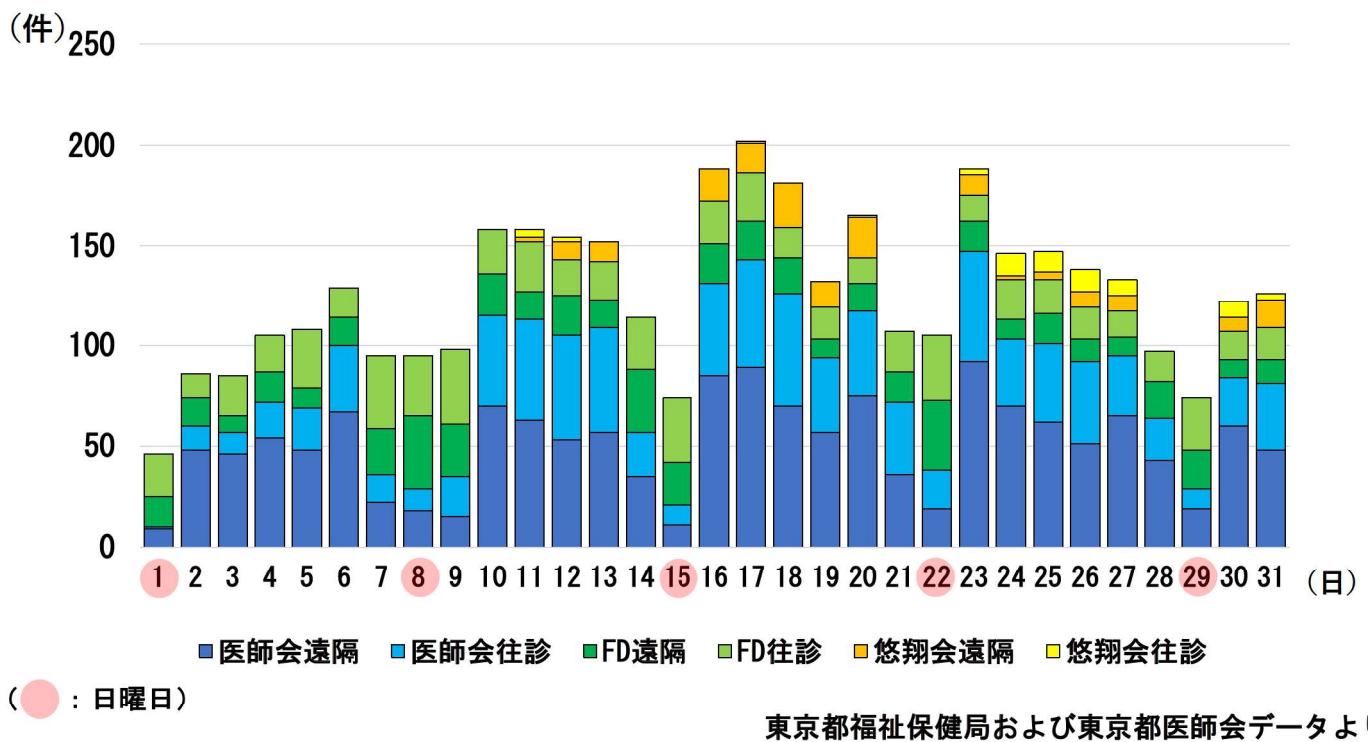
### 追加事業) 酸素濃縮器無償貸与事業（令和3年8月～）

訪問看護ステーションとの連携事業（令和3年8月～）

## 地区医師会ごとの自宅療養者医療提供体制について (令和4年10月時点)

|                   | 区部 | 市部 |
|-------------------|----|----|
| 都事業 地区医師会が24時間対応  | 2  | 1  |
| 夜間・休日の一部を往診事業者に委託 | 18 | 9  |
| 夜間・休日全て往診事業者に委託   | 4  | 4  |
| 区市独自の取組           | 5  | 6  |
| 未実施               | 3  | 4  |

## 自宅療養者等に対する医療支援強化事業実績（2021年8月分速報値）

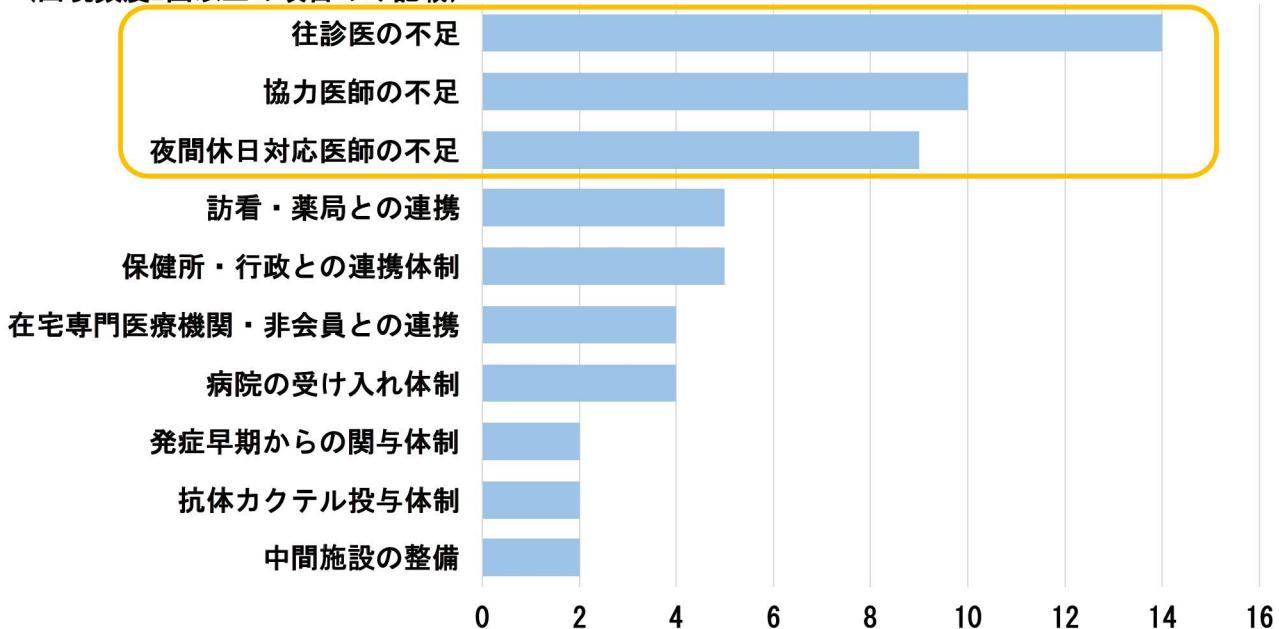


東京都福祉保健局および東京都医師会データより

## 地区医師会の取組における課題（自由意見の類型化）

自宅療養者・待機者に対する医療支援体制の検証に関する調査（東京都医師会 2021年10月13日）  
回答：54／54地区医師会

（出現頻度2回以上の項目のみ記載）



## 第5波の医療支援体制についての考察

- ・全都的には地区医師会の活躍が顕著
  - ・地域別にみると較差あり
- ↓
- ・地区医師会執行部の方針
  - ・協力医の不足
- 一部の医師に負荷
- ↓
- ・重症化する自宅療養者が増加
  - ・全例保健所管理
  - ・在宅での治療法がない

往診専門事業所、在宅医療専門医療機関との協働が奏効した

- ・何故協力できる医師が少ないか
- ・地域較差解消には何が必要か 等

第5波の医療支援体制の検証が必要

## 第6・7波に向けた自宅療養者への医療支援事業

- 病状の悪化した自宅療養者への臨時対応

(R3.4 東京都自宅療養者等に対する医療支援強化事業)

- 自宅療養中の継続した医療支援

(R4.1 診療・検査医療機関による健康観察等支援事業)

- 24時間の往診対応

(R4.1 自宅療養者への往診体制の強化事業)

- 高齢者等施設でのクラスター対応

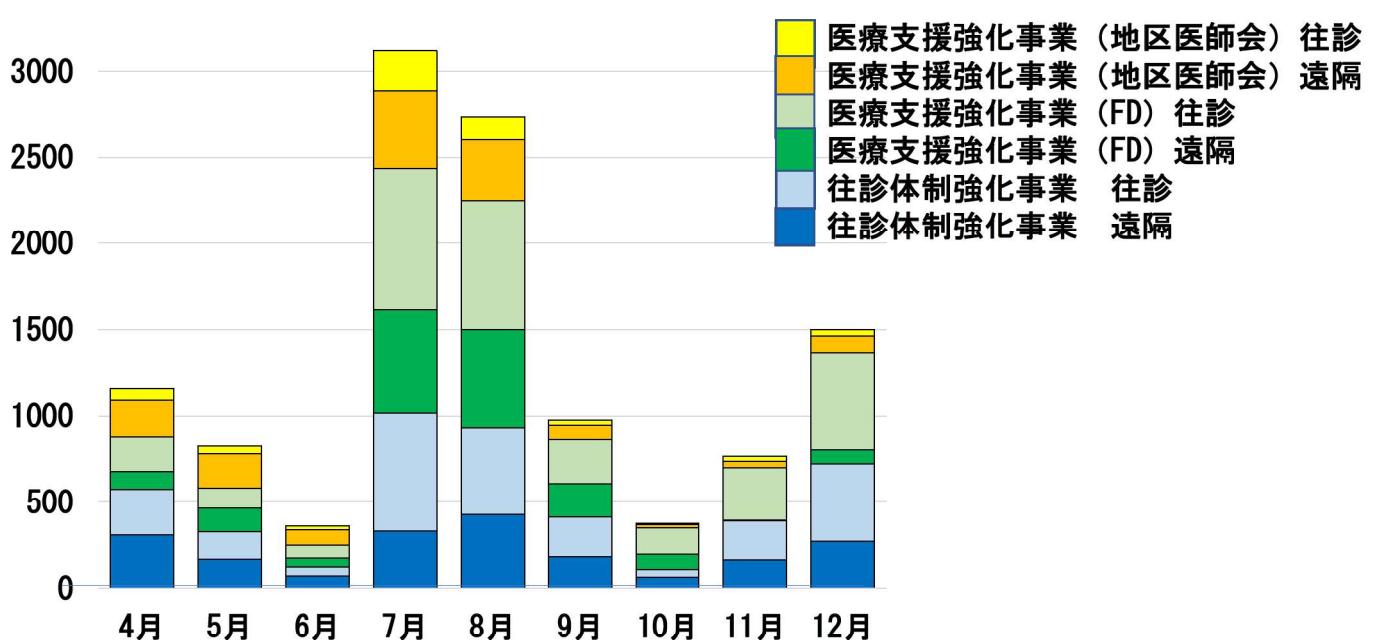
(R4.3 高齢者施設等医療支援事業)

- 平日夕方のオンライン診療

(R3.12 自宅療養者等に対するオンライン診療システムを活用した遠隔診療事業)

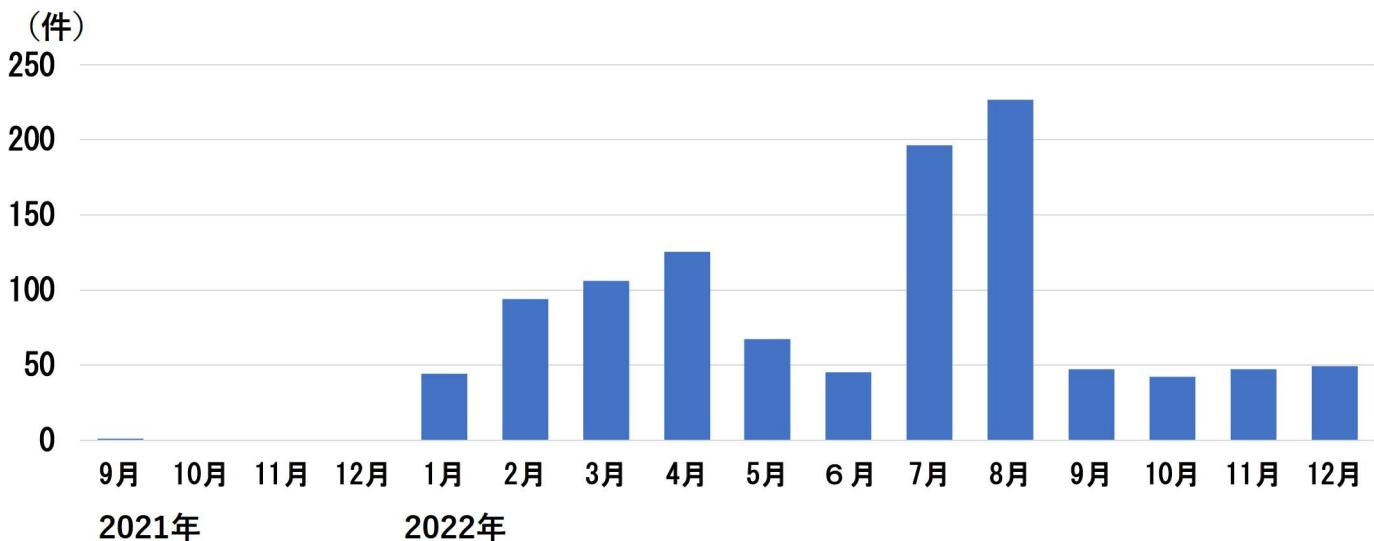
## 医療支援強化事業及び往診体制強化事業の実績（2022年）

(件) 3500



## オンライン診療事業の実績

| 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月  | 4月  | 5月 | 6月 | 7月  | 8月  | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 計    |
|----|-----|-----|-----|----|----|-----|-----|----|----|-----|-----|----|-----|-----|-----|------|
| 1  | 0   | 0   | 0   | 44 | 94 | 106 | 125 | 67 | 45 | 196 | 227 | 47 | 42  | 47  | 49  | 1090 |



## 第6・7波の医療支援についての考察

- ・ 診断から継続して診ることの重要性
- ・ 軽症者対応の多くは電話/OL診療で完結する
- ・ 逼迫した状況下では[アクセシビリティ](#)が重要



利便性が増し質が低下することへの対策

医療提供体制の効率化

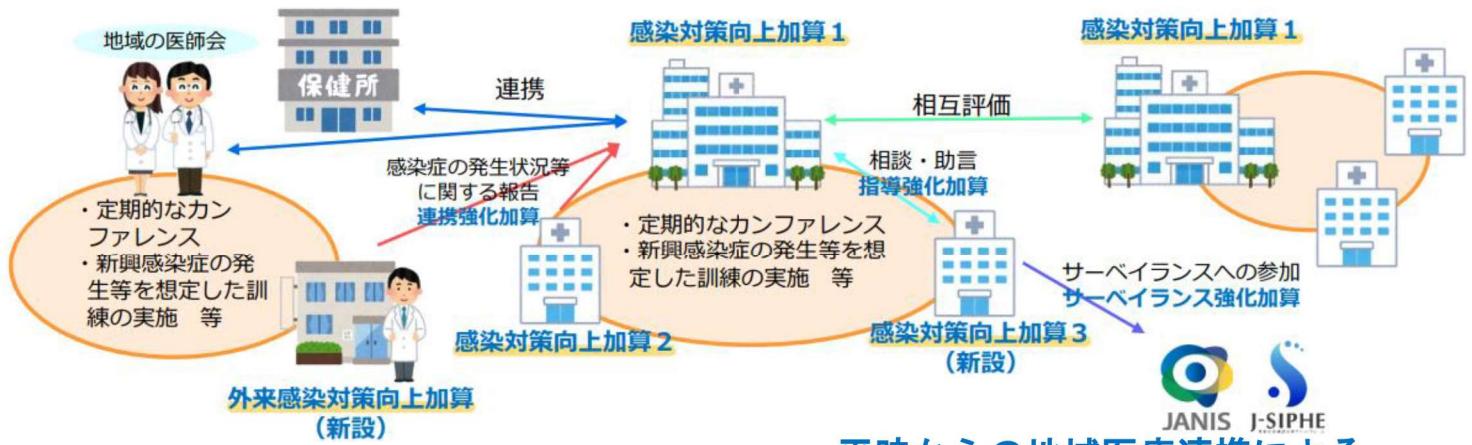
## 8波に向けた自宅療養者への医療支援事業

- ・ 病状の悪化した自宅療養者への臨時対応  
(R3.4 東京都自宅療養者等に対する医療支援強化事業)
- ・ 自宅療養中の継続した医療支援  
(R4.1 診療・検査医療機関による健康観察等支援事業)
- ・ 24時間の往診対応 (R4.1 自宅療養者への往診体制の強化事業)
- ・ 高齢者等施設でのクラスター対応 (R4.3 高齢者施設等医療支援事業)
- ・ 外来機能の逼迫により受診困難な陽性者のために  
(R4.12 東京都オンライン発熱診療センター)  
自己検査・自己管理で医療に繋がっていない感染者が増加する

## COVID-19パンデミックから学ぶ地域医療の課題

- ・ 「かかりつけ医機能」を提供するシステムの構築と実動
- ・ 地域医療の較差解消
  - 国民のヘルス・リテラシー向上 (学校教育など)
  - プライマリ・ケア医の育成 (次世代への期待) と 1次医療の充実
  - 総合的・継続的医療の制度化
    - ・ 「日医かかりつけ医機能研修」の充実と制度への活用
    - ・ 核となる医師の確保と医療資源のネットワーク
    - ・ 効率的な情報共有システム
  - 生活の場としての施設医療制度の見直し

# 新興感染症に備えた地域のネットワーク構築



平時からの地域医療連携による  
・感染症診断最前線の機能強化を！  
・感染拡大時の医療提供体制を！

## 外来感染対策向上加算（全外来患者に月一回 6 点を加算）

### 施設基準（概略）

- ・感染対策の管理者を配置
- ・感染対策向上加算 1 を算定する医療機関や地区医師会が主催する感染対策関連のカンファレンスや新興感染症対応訓練への参加
- ・診療検査医療機関



公  
社団法人

益 東京都医師会